

# 「夢叶える努力を」

## 東天城中で交流

### 元横綱武蔵丸や下柳元投手



全生徒らと交流し励ました元横綱武蔵丸や下柳阪神元投手、重田氏＝30日、東天城中

【徳之島】大相撲武蔵丸部屋の元横綱武蔵丸(年寄・武蔵川)とプロ野球阪神タイガースの下柳剛元投手(野球解説者)の2人が30日夕、天城町出身の事業家の肝いりで徳之島町立東天城中(石塚宏校長、生徒数47人)を訪問。全生徒にひとことスピーチで激励のエールを送るなど交流した。

交流会をお膳立てしたのは、米国を中心にレストランチェーン店を展開する天城町出身の事業家重田光康氏(50)＝ロサンゼルス在住。昨年2月、友人の下柳さんを講師に天城町で少年野球教室も開いた。今回は元武蔵丸も伴い、全国少年相撲大会などで活躍する

など大器の片鱗をつかがわせている東天城中3年の徳田龍太郎君(15)＝189センチ、125キロへの「ラブコイル」の意味合いもこめでの訪問に。

体育館であった交流会で、全米空手道大会元チャンピオンでもある重田氏は「反省と後悔。反省は一生懸命やっただけに与えられる言葉。後悔は、やることがあったがやらずに中途半端に終わった人。反省からは次の一歩も生まれる。自分の夢に向かって、何にも一生懸命に努力してほしい」。

元横綱や下柳元投手も「夢を叶えるにはまず口に出して周りに伝える。努力をしなければならなくなる。そしてギブ・アンド・テイク。夢を叶えるには努力や感謝など、何かを差し出さないと実現できない。止める理由よりも続けるための理由を考えよう」とアドバ

イスした。

.....